



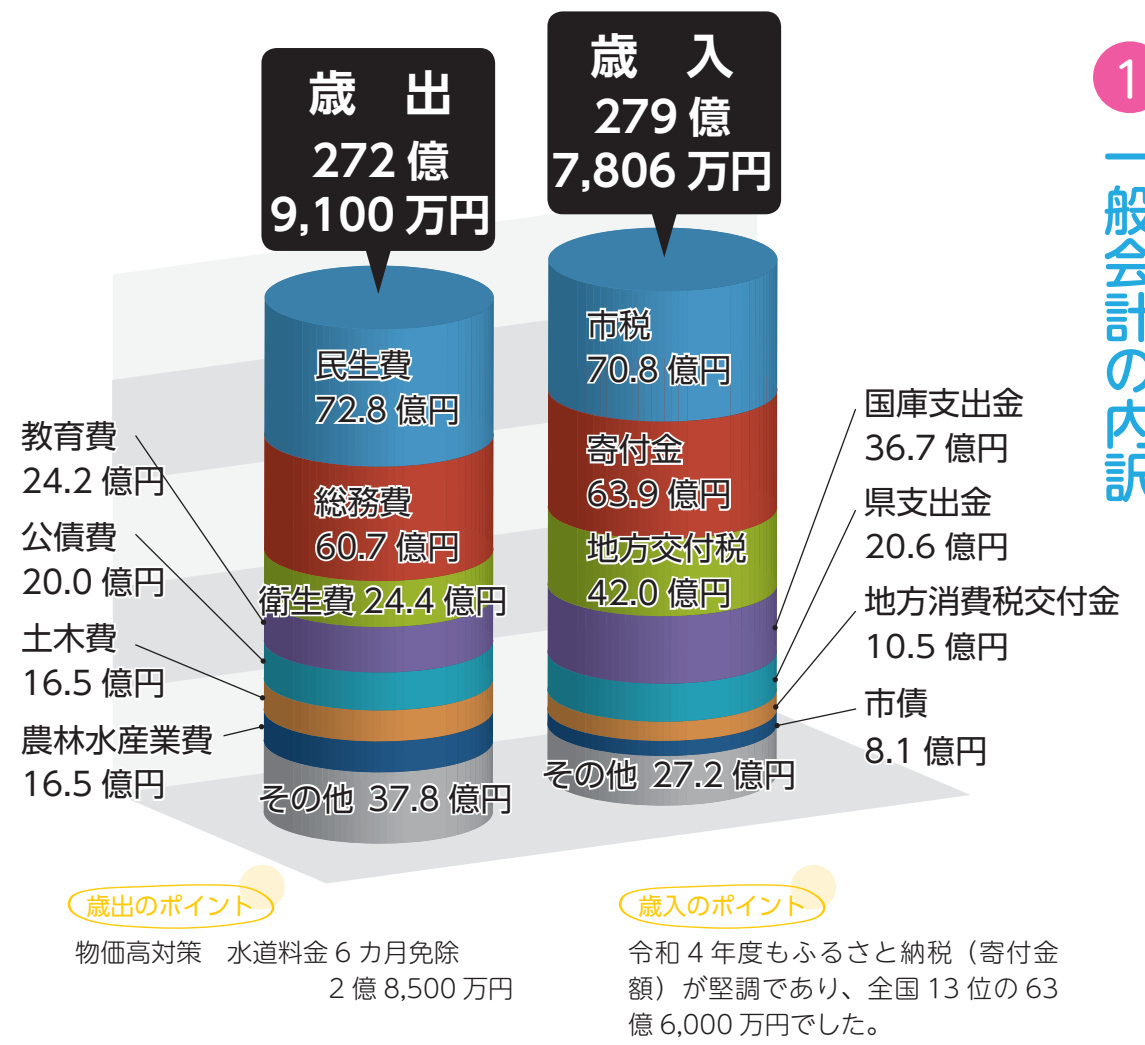
財政課 鈴木さん

令和4年度決算

決算とは、1年間の収入と支出の総実績を明らかにすることをいいます。どれくらいの収入があり、市民の皆さんが納めた税金はどのように使われたのか、令和4年度決算を一般会計を中心に紹介します。

問合先：財政課 ☎ 8710

1 一般会計の内訳



2 歳入歳出の決算状況

一般会計の決算額は、歳入279億7,806万円、歳出272億9,100万円です。この額から6億8,706万円の黒字となりました。この額から翌年度繰越財源7,894万円を差し引いた、6億8,122万円が実質的な黒字です。特別会計は、全て黒字です。企業会計は、病院事業で黒字、水道事業と下水道事業は赤字となりました。

鈴木さんの解説
なるほどですね!!



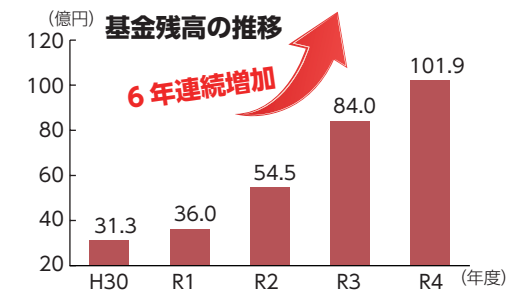
前年度（歳入：290億799万円、歳出：279億5,855万円）に比べ、歳入は約10億2,993万円、歳出は約6億6,755万円減ったんだ。これは、歳入では、国の補助金や市債（借金）が減り、歳出では、ワクチン接種などの新型コロナ対策費用が減ったのが理由なんだ。

| 会計種別 | 歳入 | 歳出 | 収支 | |
|------|--------------|--------------|-------------|---------|
| 一般会計 | 279億 7,806万円 | 272億 9,100万円 | 6億 8,706万円 | |
| 特別会計 | 国民健康保険 | 49億 8,447万円 | 5,425万円 | |
| | 介護保険 | 49億 9,243万円 | 1億 7,224万円 | |
| | 後期高齢者医療 | 7億 1,615万円 | 410万円 | |
| | 公園墓地整備事業 | 2,264万円 | 1,701万円 | 563万円 |
| | 産業団地整備事業 | 1億 7,815万円 | 7,762万円 | 1億 53万円 |
| 企業会計 | 水道事業 | 11億 7,746万円 | △1億 5,339万円 | |
| | 下水道事業 | 20億 815万円 | △1億 2,999万円 | |
| | 病院事業 | 50億 7,258万円 | 9億 1,079万円 | |

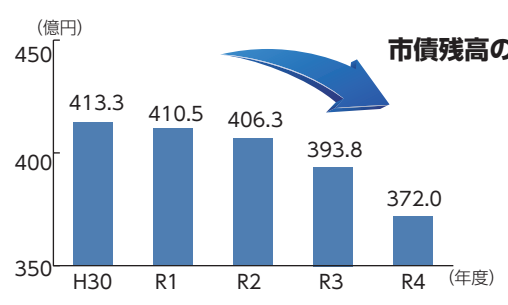
市に入ったお金（歳入） 279億 7,806万円 - 市が使ったお金（歳出） 272億 9,100万円 = 歳入歳出差引額 6億 8,706万円

歳入歳出差引額 6億 8,706万円 - 翌年度繰越財源 7,894万円 = **実質収支（黒字） 6億 812万円**

基金残高（貯金）と市債残高（借金）の状況



基金（貯金）の残高は、前年度より約17億9,000万円増加し、101億9,000万円となりました。



市債（借金）の残高は、前年度より約21億8,000万円減少し、372億円となりました。

3 貯金と借金

● 財政の4つの健全化判断比率

| | 令和4年度決算 | 早期健全化基準 (イエローカード) | 財政再生基準 (レッドカード) |
|---------------------------------|------------------|-------------------|-----------------|
| 実質赤字比率 (普通会計の赤字額から財政運営の深刻度) | 赤字額なし (△ 5.09%) | 13.05% | 20.0% |
| 連結実質赤字比率 (全会計の赤字額から財政運営の深刻度) | 赤字額なし (△ 40.10%) | 18.05% | 30.0% |
| 実質公債費比率 (借金の返済額等の大きさから資金繰りの危険度) | 9.3% | 25.0% | 35.0% |
| 将来負担比率 (市が抱える負債の残高から将来財政への圧迫度) | (△ 22.0%) | 350.0% | — |



財政の健全化を判断する4つの比率については、国が定める基準を大きく下回っており、加西市は全て「健全」でした～(^^)/

4 財政の健全性

令和4年度 主要事業トピックス

- STEAM ラボの整備**
9,235万円（教育費）
※デジタル田園都市国家構想推進交付金
ICT機器を使用し、他校と遠隔で授業ができる環境を整備
- 育苗施設整備への補助**
3億4,298万円（農林水産業費）
※農林畜産振興事業補助金
兵庫みらい農協の水稲育苗施設建設費用を補助
- 学校給食の無料化**
1億6,090万円（教育費）
昨年4月から、小・中・特別支援学校の給食費を無料化
- かさいすくすく子育て定期便**
1,185万円（衛生費）
月1回子育て用品を届け、子育ての相談や情報提供を行う
- 証明書のコンビニ交付**
2,299万円（総務費）
住民票や印鑑証明書がコンビニで取得できるサービスを開始

鈴木さんの解説
なるほどですね!!



令和4年度は、給食費をはじめとした子育て応援「5つの無料化」や、デジタル技術を活用した教育、市民の利便性向上のための事業を実施したんだよ。